

超音波画像診断装置

仕様書

令和 7 年 月

地方独立行政法人大阪府立病院機構

大阪母子医療センター

I. 仕様書内容

1 調達物品及び構成内訳

超音波画像診断装置 一式

【構成機器】

- | | |
|-----------------|-----|
| (1) 超音波画像診断装置本体 | 1 台 |
| (2) トランスジューサ | |
| リニアトランスジューサ | 1 本 |
| (3) 画像記録装置 | |
| 白黒プリンタ | 1 台 |

※搬入、調整、設置、接続（機器への接続やオンライン接続等）、付帯工事、既存機器の撤去及び廃棄等の全ての諸経費を含む。

※当センターの部門システムへ接続する場合は、情報企画室の指示のもと実施すること。

2 技術的要件の概要

本件調達物品に係る性能、機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要件」という。）は以下に示すとおりである。

以下に示す要求要件は当センターが必要とする最低限の要求要件を示している。

II 調達物品に備えるべき技術的要件

（性能・機能に関する要件）

1 超音波画像診断装置本体は、以下の要件を満たすこと。

- (1) 診断モードは、断層エコー(2D イメージング)、カラードプラ、パルスドプラ、連続波ドプラ (CW)、アナトミカル M モード、カラー・パワー・アンギオ (CPA)、組織ドプラ (TDI) を有すること。
- (2) セクタ、リニア、コンベックスのイメージング形式に対応可能なこと。
- (3) 本体ハードディスクは 512GB 以上を搭載可能であること。
- (4) 22MHz までのトランスジューサ周波数に対応可能であること。
- (5) スリープモードを有し約 20 秒以内で起動すること。
- (6) 移動モードの場合、モニタを閉じるとスリープモードに移行、LCD を上げるとスリープモードを解除し起動すること。
- (7) 体表ラインから 30 cm までの深度に対応可能していること。
- (8) ユーザー選択した条件を基に、ステアリングアングルの数を自動調整する機能を有すること。
- (9) 最大 9 方向からの超音波走査線を DRS コントロールにより自動調整する機能を有すること。
- (10) 断層エコー法において組織の輝度バランスが最適化されるようにシステムゲインと TGC をボタン一つで調整する機能を有すること。
- (11) スペックルノイズを低減し境界識別を向上する機能を有すること。

- (12) パルスドプラモードにおいてワンボタンでベースライン及びドプラ PRF を最適化する機能を有すること。
- (13) 低レベルの 2D エコーを調整し（各走査線のピクセルごとに調整）、ゲインアーチファクトを低減、2D イメージングで画像の均一性を向上する機能を有すること。
- (14) 断層エコー法において組織の輝度バランスが最適化されるようにシステムゲインと TGC をリアルタイムで連続調整する機能を有すること。
- (15) 断層画像のゲイン調整は深さ方向（TGC）に対し 8 段階以上の調整する機能を有すること。
- (16) ドプラ波形をリアルタイムでトレースし、最高流速、平均流速、PI、RI を自動計測し表示する機能を有すること。
- (17) スワイプ操作可能なフルカラー10 型キャパシティブ・タッチ・スクリーンにより、コントロール / システムの操作する機能を有すること。
- (18) タッチスクリーンコントロールによる LGC および TGC カーブ調整する機能を有すること。
- (19) テキスト入力用のタッチスクリーン英数字キーボードが表示され文字入力する機能を有すること。
- (20) DICOM ストレージ、DICOM モダリティワークリスト に対応する機能を有すること。
- (21) 3 つの汎用コネクタによるトランスジューサの切り替えする機能を有すること。
- (22) 幅 42cm 以下、高さ 9cm 以下、奥行き 41cm 以下であること。
- (23) 本体重量（バッテリー搭載時）は 11Kg 以下であること。
- (24) 消費電力が、310VA 未満であること。
- (25) 15.6 インチ以上の LCD 液晶 ディスプレイを有すること。
- (26) カートオプションはマルチポートアダプター（3 本の切替可能）を有すること。
- (27) カートオプションは白黒プリンタの搭載が可能であること。
- (28) 当院が所有する新生児用セクタトランスジューサ S12-4（株式会社フィリップス・ジャパン）が接続可能であること。

2 トランスジューサ リニアトランスジューサは、以下の要件を満たすこと。

- (1) リニアアレイ方式であること。
- (2) 周波数帯域が 7.0～15.0MHz 以上であること。
- (3) 2D イメージング、PW ドプラ、カラードプラのイメージングモードが使用可能であること。
- (4) スキャンプレーン開口が 23mm 以下であること。

3 画像記録装置 白黒プリンタは、以下の要件を満たすこと。

- (1) 白黒プリンタを接続可能であること。

4 ネットワーク接続について、以下の要件を満たすこと。

- (1) 当院が所有する生理検査システム PrimeGaia（日本光電工業株式会社）と MWM ならびに Storage 接続を実施すること。

Ⅲ その他の要件

1 職員研修及び技術支援

- (1) 受注者は今回契約する機器のサポートとして取扱説明を実施すること。
- (2) 受注者はあらかじめ、入札機器の導入スケジュールをセンターに示した上、導入の経過・進捗状況を適時センターに報告すること。また、受注者のレビューにセンター職員を参加させ適切な意見があれば参考とすること。
- (3) 必要なマニュアル・教材及び手引書については、すべて日本語で記載したものを必要数提出すること。
- (4) 医療従事者が操作方法を熟知し、確実に使用が出来るまで受注者が責任を持って研修・技術支援を行うこと。

2 設備条件

- (1) 機器の設置場所は、本センターが指定する場所に設置すること。詳細はセンター職員の指示を受けること。
- (2) 入札機器導入に必要な搬入・据付・調整・接続・敷設費用・オンライン接続・付帯工事費等の全ての諸経費は受注者の負担とするものとし、日常業務に支障がないように行うこと。
- (3) 新たに電源コンセントを使用する場合や機器の更新において、現有機器と調達機器の電気容量が異なる場合は、事前にセンター職員へ確認し、指示があれば遵守すること。
- (4) 当センターの電子カルテシステムを含む院内ネットワークやインターネットワークへ接続する場合は、事前に情報企画室へ確認のうえ、指示があれば遵守すること。
- (5) 天井及び天井内に設置する機器や電源等の必要があればセンター職員の指示を受け、受注者の負担にて取り付け、復旧すること。
また、搬入、据付時に建物および物品に損傷が起きた場合、受注者が責任を持って現状復帰すること。

3 アフターメンテナンス・サービス

- (1) 機器導入後1年間において、通常使用における機器トラブルについては、随時無償修理対応を行うこと。
- (2) 本機種に障害が生じた場合、復旧のための迅速な対応が行えること。
- (3) 障害時対応として、修理部品が用意されていること。
機器納品後、最低5年間は当該機器の部品供給を確保できること。
- (4) サービスエンジニア体制が整っていること。

4 納入期限

令和8年3月31日

5 その他

- (1) 入札機器のうち「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」に基づく製造承認が必要な医療機器に関しては、入札時点で同法に定められている製造の承認を得ている物品であること。
- (2) 装置の運搬、据付調整及び職員研修にかかる諸費用は全て受注者の負担とし、装置の運搬、

設置及び据付調整は所定の位置に納入期限までに速やかに行うこと。

- (3) 本調達物品の納品にあたり知りえた情報等の使用及び第三者への提供並びに情報等の複写及び複製については厳に禁止する。このことは、業務終了後においても同様とする。
- (4) 必要に応じて、当センター指定の様式にて、機器の仕様データ（商品名、製造番号など）を提出すること。
- (5) 当技術的要件は当センターが必要とする最低限の要求要件を示しており、応札機器の性能等がこれを満たしていないとの判定がなされた場合には落札決定の対象から除外する。
- (6) 仕様書の内容・技術的性能等について当センターから説明を求められた場合は誠実に回答すること。
- (7) 入札機器は、入札時点で製品化されていること。
- (8) 納入までの間に、納入装置の仕様変更やソフトウェアのバージョンアップがあった場合には、当センターと協議し、最新の製品を納入すること。
- (9) 本仕様書に記載のない事項は、その都度協議に基づいて決定すること。